

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当部署名	電話番号 （ダイヤル）	発表者名 （担当名）	その他配布先
8／16（金） 14:00	県立考古博物館 企画広報課	(079)437-5589	副館長兼総務部長 川由 伸一 （館長補佐兼企画広報課長 柏原 正民）	東播磨県民局 北播磨県民局

兵庫県立考古博物館 9月のもよおし案内

開催日時	イベント名・内容	会場	料金等	備考
9/7(土) 13:30～15:00	<p>－講演会－</p> <p>兵庫考古学最前線 2019 「飛鳥時代の播磨の食器」 講師：新田 宏子 （当館学芸員）</p>	講 堂	無 料 定員 120 人	担当：学芸課 当日受付 12:50 開場
9/14(土) 13:30～15:00	<p>－講演会－</p> <p>兵庫考古学最前線 2019 「酒づくり今むかしー赤米酒 を造ってみてー」 講師：高瀬 一嘉 （当館事業部長）</p>	講 堂	無 料 定員 120 人	担当：学芸課 当日受付 12:50 開場
<p>① 9/8（日）</p> <p>② 9/15（日）</p> <p>③ 9/22（日）</p> <p>④ 9/29（日）</p> <p>各回 13:30～14:00</p>	<p>学芸員によるミニ講座 常設展示の一つを学芸員が詳 しく紹介。</p> <p>① 「はるばる遠くから兵庫 にきたもの」</p> <p>② 「都へ運ばれた瓦」</p> <p>③ 「大型古墳の中をのぞく」</p> <p>④ 「近代につくられた『タイ ル』の考古学」</p>	テーマ展示 室	要観覧券 高校生以下 無料 どなたでも	担当：学芸課

加西分館「古代鏡展示館」

※加西分館をご利用の際には、別途県立フラワーセンター入園料（一般 500 円）が必要です。

フラワーセンターへの入園は 16 時まで

開催日時	イベント名・内容	会場	料金・備考
3/15（金） ～9/10（火） 9:00～17:00 入館は 16:30 まで	企画展 「発掘された銅鏡 兵庫に伝わった鏡と文化」 兵庫県では、弥生時代以降の銅鏡が数多く発見されています。 本展では、県内の遺跡から出土した銅鏡と、当館が所蔵する古代中国鏡を比較展示します。古代の日本と中国の人々の鏡に対する想いをぜひご覧ください。	展示室	100 円（高校生以下無料）
7/18（木） ～9/10（火） 9:00～17:00 入館は 16:30 まで	夏季スポット展示 「大きな鏡 小さな鏡」 300 面を越す千石コレクションの中から、現在日本にある最大級の鏡一面と、同時代の小さな鏡一面を展示します。前漢時代の二面の鏡、その大きさの違いをご確認ください。	展示室	料金は企画展に含まれます。
9/13（金）～ 令和 2 年 3/10（火） 9:00～17:00 入館は 16:30 まで	企画展 「龍 翔ける！」 龍は、人間が作り出した架空の生き物で、その姿は、蛇のように長い体に四脚と角やひげをもち、自在に天空を翔けて雨や雷を起こすとされました。 その姿は時代とともに変化して、自然の恩恵をもたらし、東方の守り神や皇帝の象徴になると同時に、時として災いを起こすと信じられ、尊貴で聖なる靈獣として畏怖されてきました。 本展では、千石コレクションの銅鏡に描かれた飛翔する龍の勇姿を追います。	展示室	100 円（高校生以下無料）
9/21（土） 13:30～15:00	考古楽講座「古代鏡の楽しみ方」 コレクションの魅力を学芸員が解説します。	古代鏡展示館 2 階	参加費：無料 対象：中学生以上 定員：先着 30 人（要予約）



Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

兵庫県立考古博物館

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

TEL：079-437-5589 FAX：079-437-5599

【HP】<http://www.hyogo-koukohaku.jp/>

【BLOG】<http://koukohaku.blogspot.jp/>



兵庫県立考古博物館 加西分館

古代鏡展示館

Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

〒679-0106 加西市豊倉町飯森 1282-1

（兵庫県立フラワーセンター内）

TEL：0790-47-2212 FAX：0790-47-2213

【HP】<http://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/>

【BLOG】<http://kodaikyou.blogspot.jp/>